

NS / Don't touch floor®

【物性】

項目	結果				
試験方法	BPN 値	基準値	C.S.R 値※	推奨値	
滑り抵抗値	乾燥状態	97.6	湿潤状態で 40 以上	0.83	0.4 以上 (履物)
	湿潤状態	86.0		0.80	0.7 以上 (素足)

※一般財団法人 建材試験センターによる BPN 測定結果

※一般社団法人 床の滑り測定協会による C.S.R 測定結果

※その他機関：一般財団法人 日本道路建設業協会道路試験所 振り子式スキッドレジスタンススタを用いた測定において促進摩耗前・後の乾燥、湿潤試験においてすべて適合。滑り抵抗の規格値約 10 年程度と評価された。

※試験方法、基準値及び推奨値参考文献：一般社団法人 防滑適正推進協会・一般財団法人 全国タイル検査・技術協会

※BPN : British Pendulum Number C.S.R : Coefficient of Slip Resistance

【耐薬品性】スポット試験 24 時間 (JIS K-5600-6-2)

無機酸	塩酸 10%	◎	有機薬剤	エタノール	◎
	硫酸 10%	◎		アセトン	◎
	硝酸 10%	◎		ホルムアルデヒド 10%	◎
有機酸	酢酸 10%	◎	油脂類	バター	◎
	乳酸 10%	◎		ガソリン	◎
アルカリ・塩素	水酸化ナトリウム 10%	◎	食品類	飽和砂糖水	◎
	アンモニア 10%	◎		飽和食塩水	◎
	次亜塩素酸ナトリウム 660ppm	◎		レモン果汁	◎



透明タイプの防滑材

NS / Don't touch floor®

ドンタッチ フロアー



施工性が早く剥がれにくい



選べる3タイプ (写真は2kg タイプ)

1kg・2kg・15kg

使用期限：開封後 1 年

- 下地材の風合いを損なう事なく傷つけない
- 軽歩行 2 時間 (25°C)
- 目粗し不要
- 重ね塗り可能
- いつでも現状復帰可能※

※弊社専用剥離剤使用

ドンタッチフロアーの特長

- 水性なので安全 簡単施工 ●御影石・大理石・タイル等に強力に密着
- 強靭な防滑層を形成し耐久性に優れています。 ●速乾で工期短縮（軽歩行可能：120分／25°C）
- 乳白色 → 硬化乾燥後 → 透明 ※完全硬化の目安 夏場約1日 冬場約3日



防滑 (滑り止め)

床、階段、お風呂場、セラミックタイルなどの滑りやすいところに塗って予防します。



【注意事項】

施工箇所について

- 施工後絶えず濡れている場所（油分・水分・混合物）、80°C以上となる高温物が付近にある場所では使用しないでください。剥がれの原因になります。
- 下地によっては施工後、汚れが目立つ場合があります。・滑り止め効果は施工や使用の状況によって異なり、全ての状況において滑らない事を保証するものではありません。

防滑施工条件・気候について

- 気温 5°C以下、または湿度 80% 以上の施工は不具合の原因となりますので避けてください。・水性につき冬季の保管は凍結にご注意ください。一度凍結しますと使用できません。
- 冬季などご使用条件により硬化時間が長くなります、しっかりと時間を設け確認の上で開放してください。
- 下地調整については、標準工法・作業手順の下地調整部分を参照してください。・有機素材の床材（エポキシ・ウレタン・MMAなど）は、表面調整剤、ワックスなどが床材表面に浮き上がっている場合が多いため表面を研磨してから塗布してください。

防滑施工下地について

- 塗床材、タイル、石材等、下地の材質により密着性が異なりますので、事前にテストするなど確認をしてください。・タイルについて、吸水率が多いものや特殊処理 / コーティング処理をされているものについては密着性が弱くなることがあります。・コンクリートは打設後、4週間の養生後施工してください、養生期間の不足はコンクリート中の水分やアルカリの影響により密着不良などを起こす原因になります。（数値の目安として、含水率：コンクリート含水率測定器にて 8% 以下、アルカリ：pH9.5 以下）・強化コンクリートや強く締め固められたコンクリートについては、現場の状況により密着が弱くなる場合がございますので事前に確認してください。・吸い込みが激しいコンクリートなどの床に塗布しますと、塗装ムラや下地吸い込みにより樹脂分が不足し、骨材が取れやすくなることがあります。・脆弱な下地、台車、車両等による通行がある場所には施工できません。（※本製品は対人用として作られております。）

その他

材料の詳細情報が必要になる場合は SDS をご参照ください。・予告なく仕様が変更になる場合があります。保管条件：密封して冷暗所に保管。子供の手の届かない所に保管。

標準工法・作業手順

軽歩行仕様 [1回塗り] 適応下地：御影石、大理石、タイル、コンクリート、※木材、金属他

工程	材料名	使用量 (g/m ²)	上塗可能時間 (25°C 時)	注意事項
1	下地調整			<ul style="list-style-type: none"> 下地にワックス、油分がある場合は完全に除去してください。 新設コンクリートは十分に養生を行い、レイターンスなど不純物を除去してください。 施工面のホコリ、泥などの異物を除去してください、また、清掃に水を使用した場合はよく乾燥させてください。 下地の強度が不足している場合は不具合の原因になりますので密着不良部の除去、補修の後作業を行ってください。
2	ドンタッチ フロアー	200	歩行開放 2 時間 (25°C 時)	<ul style="list-style-type: none"> 1 m²当たり 100g の2回塗りでの施工推奨。 2回塗りを行う場合は、2回目の施工は1回目の施工から2時間以上開けてください。 主剤のみを搅拌し、骨材を均一にする。 その後、A剤：B剤=10:1（重量比）の割合で計量、混合の後、よく搅拌後、中毛ローラー、ハケにてムラにならないよう塗布してください。

※木材、金属（アルミ、ステンレス、縫鋼板等）検討されている場合はご相談ください。

画像で見る施工手順



中毛ローラーで縦横と塗り 2時間後 (25°C)
軽歩行可能となります。



主剤 SDS



硬化剤 SDS



動画はこちから